

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

S&Pによる格下げが引き続きブラジル資産全体の重石となる中、先週末のドルレアルスポット相場は再びレアル売りが強まり、一時3.89台半ばまでレアル安が進行。その後もレアルは安値圏での取引が続き、3.87台前半で取引を終えた。マーケットの想定よりも早いタイミングでジャンク級への格下げが実施されたことで混乱が拡大したが、ブラジル政府は「今後緊縮措置を講じて財政を立て直す」ことを表明し、海外投資家の不安沈静化にいち早く動いた。また、Levy財務相も、「議会と協力できる計画が、今後数週間以内に何らかの形になる」と発言。Levy氏と議会の衝突が、これまでレアル安を助長してきた側面があるが、今回の格下げがむしろLevy氏の立場を強めるとの見解も見受けられる。与党連合の一翼を担うPMDB(民主運動党)上院指導部のオリベイラ議員も、「格下げは政府と議会への警鐘であり、もはや歳出を減らして痛みを甘受する以外に道はない」との考えを示した。

市場参加者は今回のS&Pによる格下げに、他の大手格付会社が追随するかどうかに注目を集めているが、Fitchは10日、ブラジル経済の多様性や人口1人当たり水準などを挙げ、「ブラジルが投資適格級を維持する要素は明らかに存在している」との見解を示している。

マーケットデータ

Indicator	Unit	9月10日	9月11日	前日比	8月11日	1ヶ月前比
レアル	対 ドル	BRL	3,8496	3,8708	+0,0212	3,4743 +0,3965
	対 円	JPY	31,34	31,16	-0,18	36,01 -4,85
	対 ユーロ	BRL	4,3422	4,3889	+0,0467	3,8373 +0,5516
円	対 ドル	JPY	120,62	120,59	-0,0300	125,13 -4,5400
	対 ユーロ	JPY	136,06	136,72	+0,66	138,16 -1,44
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	46.504	46.401	-103	49.072	-2.671
CDS Brazil 5yrs (クレジット・フルストップ)	bps	386,5	395,3	+8,8	310,4	+84,9
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	15,27	15,27	+0,00	13,59	+1,68
DI Future Oct16 (金利先物)	%	15,25	15,16	-0,09	14,20	+0,96
3 Months US Dollar Libor	%	0,336	0,337	+0,001	0,314	+0,023
CRB Index (国際商品指数)	Index	198,0	196,7	-1,3	199,3	-2,6

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

